

令和5年度 学校関係者評価書

越前町立朝日小学校 学校関係者評価委員会

未来を拓く学力	学習発表交流会では、パワーポイントを使用して、分かりやすく丁寧に説明していました。保護者からの質問の受け答えも、楽しくできておりました。 授業では、先生が一方的に進めるのではなく、児童の積極性を引き出す工夫が見られました。ペア活動やグループ活動を多く取り入れたり、ミニドリルやA I ドリルによる繰り返し学習に取り組んだりしていたことを、評価します。 読書については、放送委員会が読書の感想を伝えるなど、関心が高まるような活動を、考えていくとよいでしょう。
幸せな社会を創る力	2年生の廊下に、「いいところ探し」のカードが下がっていて、皆で見られるようになっております。温かい、仲間の心が伝わりました。 10月24日の2年生道徳「まいごのすず」では、困ったときに親切にすることの大切さが、児童はよく分かったと思います。また、親切にする行為をすると、自分も気持ちよくなることが、分かったと思います。 挨拶についての取組では、心を伝えることを重視して、学校全体で行われていました。挨拶実践意欲の高まりが感じられ、評価できる取組でした。
健やかな心身	マラソン大会では、グラウンドからスタート場所にスムーズに移動し、安心して安全なコースになっていました。縦割り班で応援をされていて、いつまでも児童の「がんばれ、がんばれ」という声援が聞こえました。 「健康カレンダー」では、家庭でメディアに関するルールを決めてもらい、そのルールが守られたかどうか、振り返りを行っていました。メディア使用ルールの意識付けが、図られていました。 保健だより11月号には、「よくある姿勢」が描かれていました。児童にとって、分かりやすいイラストでした。今後も根気よく指導をお願いします。 また、体幹トレーニングを継続的に取り入れたことも、評価できます。
家庭・地域との連携 健全な働き方	このコーナーに、保護者のアンケート結果を是非取り入れてほしいと思います。保護者が希望している事柄について、教師の超過勤務と対照している事柄を一緒に考えることが、必要だと思います。 目標達成に向けての、一連の取組は、評価しております。
学校全般 その他	今年度は、児童と教職員のアンケートで、「とても」を選んだ到達点に着目し、視点が変わったと思います。児童のアンケート結果は、昨年と大きく変わっていませんが、教師が研究している中期重点目標（育成する力）や数値指標（本年度目標）が新しくなったことで、今年度が初めてのデータになると思います。保護者は、そのことをどのように捉えるのか、知りたいです。 自己評価は、スパイラルで発展的に捉えるもので、結果を急がず、継続して取り組んでください。